

東大病院へのアクセス

〒113-8655 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学医学部附属病院 予防医学センター



電車をご利用の場合

- 東京メトロ丸の内線「本郷三丁目駅」2番出口より徒歩約10分
- 都営地下鉄大江戸線「本郷三丁目駅」5番出口より徒歩約10分
- 東京メトロ千代田線「湯島駅」1番出口より徒歩約15分
- 東京メトロ千代田線「根津駅」2番出口より徒歩約15分
- 東京メトロ南北線「東大前駅」1番出口より徒歩約15分

バスをご利用の場合

- JR「上野駅」上野公園山下 6番のりばより[学O1東大構内行] 東大病院前下車
- JR「御徒町駅」上野松坂屋前 4番のりばより[学O1東大構内行] 東大病院前下車
- JR「御茶ノ水駅」御茶ノ水駅前 5番のりばより[学O7東大構内行] 東大病院前下車

予約受付・お問い合わせ(東京大学医学部附属病院 予防医学センター)

TEL: **03-5800-9033** (受付時間 平日10:00~15:00) FAX: **03-5800-9035**

電子メール: dock@h.u-tokyo.ac.jp (予約専用)

完全予約制です。予防医学センター窓口または電話、FAX、電子メールにてお申し込みください。
東大病院診察券をお持ちの方は診察券番号をお知らせください。

<https://www.h.u-tokyo.ac.jp/patient/depts/yobouigaku/>



Center for Epidemiology and Preventive Medicine The University of Tokyo Hospital

東大病院 人間ドックのご案内

予防医学センター



hd 東大病院
The University of Tokyo Hospital



生涯を通じた 心身の健康増進のために

大学病院の高度な医療体制をいかした、質の高い人間ドックを提供いたします。

「悪性疾患の早期発見」と「生活習慣病の予防・是正」を目指して、豊富なオプション検査を含め、皆様のニーズに幅広くお応えできる検診プランをご用意。入院棟Bの最上階(15階)の豊かな眺望を有する人間ドック専用スペースで、ご自身の健康のための大切なひとときを、リラックスしてお過ごしいただけます。どうぞお気軽にご利用ください。



胸部X線検査室



マンモグラフィー室

ご受診前について

人間ドックご受診日の約1ヶ月前に
検体容器・問診票を送付させて
いただきます。

当日の流れ

- 受付
- 検査着にお着替え
- 基本検診
検査・問診の順序は変更になる
場合がございます
 - 問診
 - 身体計測
 - 視力検査
 - 眼圧検査
 - 眼底検査
 - 聴力検査
 - 血液検査
 - 尿検査
 - 便潜血(2回法)
 - 呼吸機能検査
 - 骨密度
 - 心電図
 - 胸部X線
 - 腹部超音波
 - 上部消化管内視鏡
※省略することもできます。
 - 内科診察
- オプション検診
(ご希望された方のみ)
- 会計
- 終了
コース内容等により時間は
変動いたします



診察室前ロビー



受付



婦人科診察室



内視鏡室



更衣室

基本検診

高血圧・心臓病・脳卒中・脂質異常症・糖尿病・肥満・がんなどの生活習慣に関連のある疾患の対策は、早期発見・早期治療のみならず、それらを予防するための健康的な生活習慣を確立することが重要です。

基本検診(パック料金) 上部消化管内視鏡検査を含む場合 74,250円

基本検診(パック料金) 上部消化管内視鏡検査を含まない場合 63,250円

検診内容

- 問診 身体計測 (身長、体重、腹囲、体脂肪率、血圧、脈拍) 視力検査 眼圧検査
- 眼底検査 聴力検査 尿検査 (蛋白、糖、潜血、ウロビリノーゲン、PH、比重、ケトン体) 便潜血 (2回法)
- 胸部X線 腹部超音波 (肝・胆・膵・脾・腎) 内科診察 (結果説明、生活指導、栄養指導)
- 血液検査 (血液一般、生化学、糖、感染症(TPAb、HBs抗原、HCV抗体)、甲状腺(TSH、FT4)、腫瘍マーカー(CEA、CA125、PSA)、等 計25項目)
- 呼吸機能検査 (努力性肺活量、%肺活量、1秒量、1秒率) 骨密度 心電図
- 上部消化管内視鏡 (経鼻または経口内視鏡選択可) ※省略することもできます。なお、上部消化管X線検査(胃バリウム検査)は行っておりません。

オプション

オプション検診は基本検診と同時に申し込むことを原則としますが、基本検診受診後、3ヶ月以内のご受診でしたら追加可能です。ご希望の方には、現在無料で管理栄養士による個別の栄養相談を行っております。

肺がん検診 18,700円

肺がんは、現在、我が国で最も死亡者数の多い悪性腫瘍です。胸部CT検査により胸部X線写真には写らない程の小さな結節(肺野の限局性異常陰影)や、胸部X線写真では死角になる部分の病変も見つけることができます。

大腸がん検診(下部消化管内視鏡) 33,000円

大腸がんは食生活の欧米化に伴い増加傾向にあり、現在、我が国で最も頻度の多い悪性腫瘍です。進行すれば出血などの症状を伴いますが、早期のものは殆ど症状がなく、早期発見には大腸内視鏡検査が有効です。下剤による前処置の後、全大腸を観察し、がんやポリープ、炎症の有無などを調べます。※検査の特性上、基本検診と別の日に実施します。また、検査前日の夕食から制限があります。※健康上の大きな問題がない場合、ご希望に応じて鎮静剤を使用することが可能です(苦痛の少ない検査をお受けいただけます)。※鎮静剤の効果から覚める時間も含めて、検査後は1時間程度の安静が必要となります。

心血管ドック 63,250円

心血管ドックでは、様々な検査手段を総合的に用いて全身血管病変の検診を行います。生活習慣病やメタボリックシンドローム等の疾患を持つ方に対し、より具体的かつ効果的な診断が可能です。

脈波伝播速度測定(CAVI心臓足首血管指数)

全身の血管を流れる血液の伝達速度を測定することにより、全身血管の硬さが分かります。

上下肢血圧測定(ABI足関節上腕血圧比)

専用の機器を用いて、手首と足首の血圧を同時に測定することにより、上肢・下肢の血圧差や左右差を正確に評価します。主に、閉塞性動脈硬化症など、下肢の動脈硬化性疾患の診断が可能です。

心臓超音波検査

心臓のポンプ機能や心臓内の弁の機能が正常かどうか、また、心筋の肥大や動きの低下した部分がないか等を細かく観察します。

頸動脈超音波検査

頸動脈の動脈の壁の厚さを詳細に測定することにより、全身の動脈硬化の程度をみるすることができます。

特殊血液検査(BNP、リポタンパク(a))

BNPは心臓から分泌され、血液中に循環するホルモンです。心不全や虚血性心疾患の検出に役立ちます。リポタンパク(a)は虚血性心疾患、脳血管障害、閉塞性動脈硬化症などで高値になることが知られています。潜在性動脈硬化疾患の発見に役立ちます。

☑ 脳血管ドック(頭部MRI・MRA)

49,500円

画像診断により脳梗塞や脳動脈瘤などの無症候あるいは未発症の脳および脳血管疾患あるいはその危険因子を発見します。

MRI (magnetic resonance imaging、磁気共鳴画像法) は頭を輪切り状にした断面の画像を描出します。

MRA (magnetic resonance angiography、磁気共鳴血管撮影) は頭の中の血管の状態を描出します。

☑ 物忘れ検診

4,400円

認知症の初期症状として「物忘れ」が多く見られることが知られています。タッチパネル式タブレット端末のプログラムを用い、病的な「物忘れ」があるかどうかを検査します。脳血管ドックをお申し込みの方が対象となります。

☑ 子宮がん検診

12,650円

内診・経膈超音波や子宮頸部細胞診(子宮頸部の細胞を採取し、顕微鏡で調べる検査)を行い、子宮・卵巣などの状態を調べます。

☑ 乳がん検診

11,000円

マンモグラフィー検査

専用のX線装置を使う検査です。小さなしこりや、初期症状である微細な石灰化を写し出し、乳がんの早期発見が可能です。

超音波検査

乳房に超音波を当て、反射してくる波(エコー)を画像化し、その様子を診る検査です。

乳腺の密度が高く、マンモグラフィーでは発見しにくいしこりも写し出すことができます。

☑ 膵臓ドック

36,300円

膵臓がんや胆道(胆のうや胆管)がんは、近年増加しています。

しかし、自覚症状に乏しく、腹部超音波検査のみでは十分な観察が難しいことから、発見が遅れがちな病気です。

本検診では、MRIによる画像診断により膵臓や胆道の病気を検索することができます。

MRIは強い磁石と電磁波を使うので、被ばくの心配がなく、体に負担の少ない検査です。

※検査は東大医科学研究所附属病院(港区白金台)で行います。

※基本検診や他のオプション検診とは別の日に実施し、検査6時間前より食事の制限があります。

☑ 腫瘍マーカー検診(血液検査)

12,650円

体内に腫瘍ができると、腫瘍によっては特殊な物質がつくられ、血液中に出現することがあります。

この血液中に出現してきた物質を「腫瘍マーカー」といいます。この検査は採血検査で行われ、主に腫瘍の存在する可能性、種類などを判定する目安のひとつとなります。【CA19-9】【SCC】【CYFRA】【AFP】【NSE】【フェリチン】【CA15-3(女性のみ)】【エラスターゼ1】

☑ 胃がんリスク検診(血液検査)

8,800円

血液検査で、ピロリ菌に対する抗体、および、胃粘膜から分泌されるペプシノーゲンという胃炎の程度の指標となる物質を測定します。

この検査により、今後、胃がんになりやすいかを判定することが可能です。

☑ 上部消化管内視鏡検査(後日実施の場合)

18,700円

検体検査は臨床検査室の国際規格ISO15189認定施設である、東大病院検査部で行われます。

※人間ドックは健康保険の対象外ですので、すべて自費扱いになります。

※料金は2020年9月現在のものであり、予告無く変更になる場合がございます。

※ご予約をキャンセルされる際はあらかじめご連絡ください。直前のご連絡の場合はキャンセル料をいただく場合がございますのでご了承ください。

※価格は全て税込みになります。

検査に際しての注意事項

- 現在、自覚症状のある方は予防医学センター(人間ドック)ではなく、病院の外来を受診してください。
- 現在、病気治療中の方は検診を受診可能かどうか予め主治医にご確認ください。
- 検査前日の夜9時以降は食事を控えてください。(少量の飲水は可能)
- 原則として受診当日の朝は内服を避けてください。
- お薬を内服中の方は当日内服予定のお薬とお薬手帳を忘れずに持参してください。
- 上部・下部消化管内視鏡検査および内視鏡下組織生検について:血液が止まりにくくなる病気や体質の方、心疾患や脳血管障害等に対して血液をサラサラにするような抗血栓薬を内服中の方は、内視鏡検査に伴う出血の危険性や休薬中の血栓塞栓症の危険性がありますので事前に主治医とご相談ください。
- MRI検査は強い磁場を発生させる装置の中に入っていきます。検査を安全に施行するために、体内挿入物の有無によって検査が制限される場合があります。

予約受付・お問い合わせ

東京大学医学部附属病院 予防医学センター TEL: 03-5800-9033 (受付時間 平日10:00~15:00)

●完全予約制です。予防医学センター窓口または電話、FAX(03-5800-9035)、電子メール(dock@h.u-tokyo.ac.jp 予約専用)にてお申し込みください。

●東大病院診察券をお持ちの方は診察券番号をお知らせください。

<https://www.h.u-tokyo.ac.jp/patient/depts/yobouigaku/>

